

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.57	0.01
JPY/THB	0.2449	0.0000
USD/JPY	149.37	0.06
EUR/THB	38.66	0.03
EUR/USD	1.0573	0.0007
USD/CNH	7.293	-0.002
SGD/THB	26.75	-0.01
AUD/THB	23.53	0.04
USD/INR	83.04	-0.15
USD Index	106.17	-0.05

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.811	-0.057
10Y (THB)	3.182	-0.078
5Y (USD)	4.609	-0.014
10Y (USD)	4.571	-0.004

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,848.1	-12.3
WTI (Oil)	90.79	-0.92
Copper	8,270.5	53.0

Stock

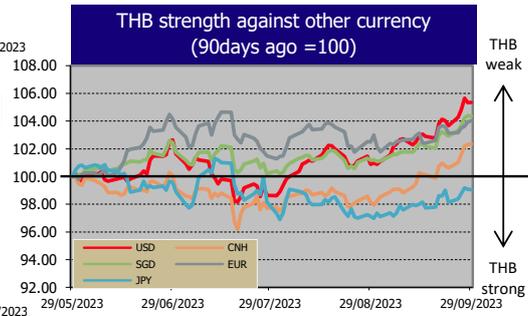
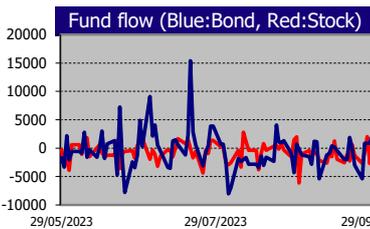
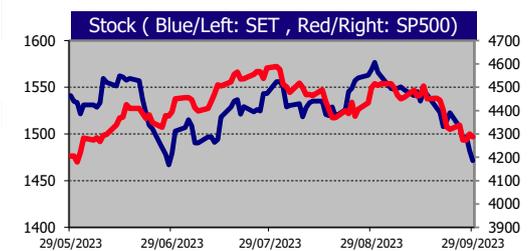
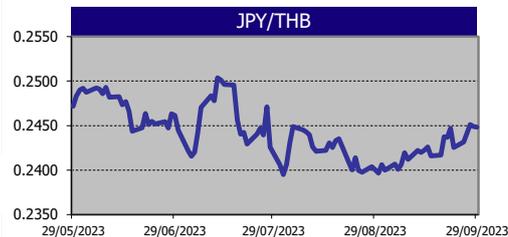
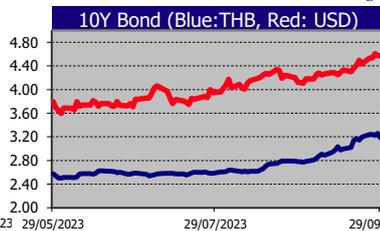
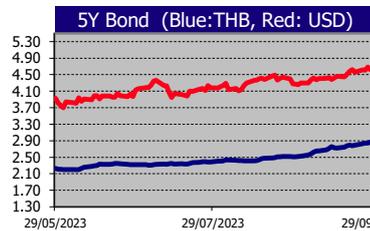
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,471.43	-10.71
NIKKEI (JP)	31,857.62	-14.90
DOW (US)	33,507.50	-158.84
S&P500 (US)	4,288.05	-11.65
SHCOMP (CN)	3,110.48	0.00
DAX(GER)	15,386.58	63.08

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,071	3773.4
Bond net flow	2,152	1318.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

29日のドルパーツは下に往って来い変わらず。36パーツ台半ばで取引を開始。実需と思われる売買により暫く方向感にかけける展開。正午以降は月末且つ四半期末だったため、ポジション調整やこれまでのパーツ安の利益確定と考えられるパーツ買い戻しにより一時36パーツ台前半をつける等同日安値圏で推移。海外時間、NY時間の朝方発表された物価関連指標は予想に届かず、月末のフローも重なって米金利が低下するとドルパーツも海外時間入り後の戻しを一部吐き出した。しかし、金利先物主導で米金利が下げ幅を縮小していくと、ドルパーツも歩調を合わせて上昇に転じ、結局前日比変わらずの36.57で越えした。

●ドル円その他

29日のドル円はわずかに上昇。149円台前半で取引を開始。小幅にドル高方向へ推移する中で鈴木財務相から牽制発言がなされたが、為替市場の反応は限定的。米金利低下に合わせて同日安値となる148円台半ばまで下落した後は徐々に値を戻した。海外時間、序盤は月末のリバランスで米金利が低下するも、米9月シシガン大消費者マインドにて内容が上方修正されたことがきっかけとなったのか、先物主導で米金利がそれまでの下げ幅を埋めていくと、ドル円は149.37と前日比わずかに円安レベルまで上昇して終えた。

Bangkok Dealer's Eye

本日から2023年4Qに入りました。ドルパーツ相場は昨年と同様に4Qに年高値をつけるかのような動きとなっています。振り返ってみると、2023年の1Qには昨年終盤からドルパーツ下落基調が続いていたため、市場参加者の2023年後半の為替相場予想の中央値は1ドル=33パーツ前後というパーツ高予想が太宗でした。しかし、米経済は急ピッチな利上げにも関わらずソフトランディングどころかノーランディングの可能性すらある好調ぶり、金融政策も高金利が「より高く、より長く」が意識され、世界的なドル高基調が継続しています。タイでは新政権の拡張的財政政策が海外投資家の懸念材料になっているほか、関係の深い中国経済の不調により、9月下旬に相場予想を見直した金融機関の予想は35パーツ後半から36パーツ後半と足許の水準からあまり下落しないだろうとの見方です。9月下旬に主要中銀およびタイ中銀のイベントを終えたばかり且つ10月はタイも米も中銀イベントがないため、相場の流れを変えるような材料は少なく、直近相場見通しを更新した金融機関の予想に沿うように暫くドル高基調が続くものと考えます。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.